



「家族みんなで  
B型の肝炎ウイルス検査を  
受けた方がいい」って知ってた？

## B型肝炎ってどんな病気？

B型肝炎は、B型肝炎ウイルスに感染したことにより、肝臓の細胞が壊れていく病気です。日本では、120～140万人（100人に1人）の方が持続感染<sup>※</sup>していると推測されており、C型肝炎ウイルス感染者と合わせると国内最大の感染症ともいわれています。肝臓は、**沈黙の臓器**といわれ、自覚症状がないまま**肝硬変**や**肝がん**へと進展する可能性があります。

※感染したB型肝炎ウイルスが6ヵ月以上体から排除されず、肝臓の中にすみつくこと。  
一部の人は慢性肝炎を発症する。

## B型肝炎の感染経路は？

B型肝炎ウイルスは、ウイルスに感染している人の血液、または体液を介して感染します。B型肝炎ウイルスに感染した母親から、出産の際に感染する「**母子感染**」も感染経路の1つです。1985年以前は、母子感染予防策が取られていなかったため、それ以前に、B型肝炎ウイルス感染者の母親から生まれた子どもは、高い割合でウイルスに感染している可能性があります。また、乳幼児は免疫が発達しておらず、B型肝炎ウイルスが体の中に入ってきて、追いつくことができないため、B型肝炎ウイルスに持続感染することが報告されています。

患者さんの親、  
兄弟・姉妹、お子様は  
早めに一度検査を！



## 手遅れにならないためには、どうしたらいいの？

B型肝炎は、肝臓専門医のもと、適切な定期検査や治療を受けることで、肝硬変・肝がんへの進展を抑制することができます。早期にご自身の感染を知り、肝臓専門医を受診することが何よりも重要です。

## まずは、一度家族全員で、 B型の肝炎ウイルス検査を受けておきましょう

肝炎ウイルス検査って…

### どんな検査なの？

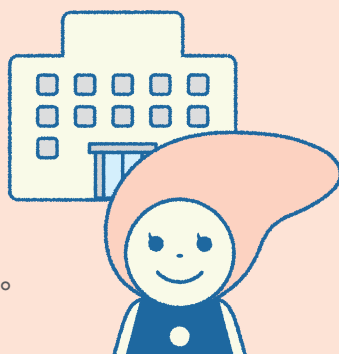
- ▶ 簡単な採血検査で、HBs抗原を調べます。  
実施後、1～2週間で結果が出ます。

### どこで受ければいいのか？

- ▶ 保健所や医療機関で受けることができます。

### 検査費用の負担は？


- ▶ 保健所や指定の医療機関で無料\*で受けることができます。




※2011年3月現在

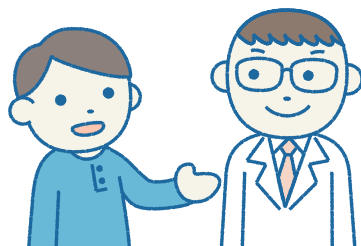
過去に検査を受けたことがある方など、一部負担が必要な場合があります。  
詳しくは、お近くの保健所へお問い合わせください。

## 検査を受けるメリット

 B型肝炎ウイルスの感染の有無が確認できます。早めに一度調べておくと安心です。

 検査の結果が陽性であっても、肝臓専門医のもと、適切な定期検査や治療を受けることで、肝硬変・肝がんへの進展を抑制することができます。また、たとえ治療が必要になったとしても、医療費の助成を受けることが可能です。医療費助成の詳細は、お近くの保健所へお問い合わせください。

 大切な家族や、周りの方への感染を事前に防ぐことができます。



B型肝炎情報、お近くの肝臓専門医、無料肝炎ウイルス検査実施医療機関検索はこちら

肝炎.net

もっとわかる、B型肝炎情報サイト  
<http://www.bkanen.net/>

肝炎ネット

検索

